

(参考)
調 査 票

企業・事業所行動調査への御協力をお願い

令和2年9月
岩手県ふるさと振興部

岩手県では、「いわて県民計画（2019～2028）」を策定し、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわての実現に向けて、計画を推進しています。

今回お願する「企業・事業所行動調査」は、この「希望郷いわて」の実現に向けた施策の企画・立案に反映していくことを目的として、企業や事業所の皆様の日頃の取組とお考えをお伺いするものです。お忙しいところ恐れ入りますが、調査への御協力をお願いいたします。

「いわて県民計画（2019～2028）」10の政策分野

- 健康・余暇 ～健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手～
- 家族・子育て ～家族の形に応じたつながりや支え合いが育まれ、また、安心して子育てをすることができる岩手～
- 教育 ～学びや人づくりによって、将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手～
- 居住環境・コミュニティ ～不便を感じないで日常生活を送ることができ、また、人や地域の結び付きの中で、助け合っ
て暮らすことができる岩手～
- 安全 ～災害をはじめとした様々なリスクへの備えがあり、事故や犯罪が少なく、安全で、安心を実感すること
ができる岩手～
- 仕事・収入 ～農林水産業やものづくり産業などの活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、また、やりがいと生
活を支える所得が得られる仕事に就くことができる岩手～
- 歴史・文化 ～豊かな歴史や文化を受け継ぎ、愛着や誇りを育んでいる岩手～
- 自然環境 ～一人ひとりが恵まれた自然環境を守り、自然の豊かさとともに暮らすことができる岩手～
- 社会基盤 ～防災対策や産業振興など幸福の追求を支える社会基盤が整っている岩手～
- 参画 ～男女共同参画や若者・女性、高齢者、障がい者などの活躍、幅広い市民活動や県民運動など幸福の追求を支
える仕組みが整っている岩手～

この調査は、県内1,000の企業や事業所を対象に、2年に1度実施しているものです。御回答いただきました内容につきましては、全てコンピュータによる統計的な処理を行い、調査の目的以外に使用することは一切ございません。

なお、同封の返信用封筒に記載の整理番号は、回答数が少なく調査の信頼性を確保できない場合に、未回答の企業・事業所に改めて調査への協力をお願いするために利用するもので、個々の企業・事業所の回答内容を把握する趣旨のものではありません。

《回答にあたっての注意事項》

- 記入方法
 - 回答は、該当する番号又は該当欄に○印を付ける方式です。
 - 設問によって、複数回答できる箇所がありますので、御注意ください。
 - 「その他」を選択された場合は、お手数ですが（ ）内に具体的な内容を御記入ください。
 - 御回答の際は、黒や青のボールペン又は鉛筆で、はっきりと御記入ください。
- 送付方法

記入後は、同封の返信用封筒に入れ、10月5日（月）までに郵便ポストへ投函願います。
- お問い合わせ先

この調査について御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
岩手県ふるさと振興部調査統計課 調査分析担当
〒020-8570 盛岡市内丸10番1号
TEL:019-629-5307、019-629-5301 FAX:019-629-5309 E-Mail stat@pref.iwate.jp

調査票（記載例1）

20-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①地域での誘客のためのイベントやサービスの企画・実施（注1）	1	2	3	4	5
②地域で行われる誘客のためのイベントやサービスへの経済的支援（注2）	1	2	3	4	5
③地域で行われる誘客のためのイベントやサービスへの参加	1	2	3	4	5
④産業観光（注3）の実施	1	2	3	4	5
⑤地元に対する理解を深めるための取組（注4）	1	2	3	4	5
⑥その他（ ）	1	2	3	4	5

（注1）自ら企画・実施するイベントやサービスの企画・実施
（注2）事業を主催する団体への寄付金や協賛金
（注3）工場見学や学生・生徒の体験学習の受入など
（注4）社内で行われる研修や地域で開催されるセミナー
ここに書かれている取組内容以外に、実施中・実施予定、又は検討中の項目がある場合は、（ ）内にその内容を記入してください。そして右欄の1、2、3のどれか○印を記入してください。

20-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なもの2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 経済的余裕がない
- 時間的余裕がない
- 従業員の協力が得られない
- どのように取り組めばよいかかわからない
- その他（ ）

設問文の内容に応じて、○印を一つ又は二つ記入してください。

調査票（記載例2）

16-1 正社員の採用について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

区分	取組状況			
	増やしている	減らしている	増減なし	わからない
正社員の採用	1	2	3	4

16-2 正社員の雇用割合を増やしている理由は何ですか。主なもの2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 人材の育成を長期的に行うため
- 社員の労働条件を改善するため
- 正社員の募集でなければ応募がない
- 団塊世代の大量退職への対応
- 改正パートタイム労働法への対応
- 社員・労働組合の要望
- 会社の業績が好調なため
- その他（ ）

この設問は1を選
択した場合のみお
答えください。

この設問は2
を選択した場合のみお
答えください。

この設問は2
を選択した場合のみお
答えください。

はじめに、貴社、事業所についてお伺いします。

(1) 貴事業所の業種をお答えください。次の中から該当するものを1つだけ選び、その番号を○印で囲んでください（兼業の場合は、売上の多いものをお答えください）。

- | | | |
|----------------|------------------|----------------------|
| 1 農業、林業 | 2 漁業 | 3 鉱業、採石業、砂利採取業 |
| 4 建設業 | 5 製造業 | 6 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 7 情報通信業 | 8 運輸業、郵便業 | 9 卸売業、小売業 |
| 10 金融業、保険業 | 11 不動産業、物品賃貸業 | 12 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 13 宿泊業、飲食サービス業 | 14 生活関連サービス業、娯楽業 | 15 教育、学習支援業 |
| 16 医療、福祉 | 17 複合サービス業 | 18 サービス業（他に分類されないもの） |

(2) 貴事業所の事業形態をお答えください。次の中から該当するものを1つだけ選び、その番号を○印で囲んでください（複合している場合は、主たる事業形態をお答えください）。

- 工場・作業所・工業所
- 事務所・営業所
- 店舗・飲食店
- 輸送センター・配送センター・これらの車庫
- その他（ ）

(3) 貴事業所の本社はどこですか。次の中から該当するものを1つだけ選び、その番号を○印で囲んでください。

- 貴事業所が本社である
- 本社は、別途、岩手県内にある
- 本社は、岩手県外にある（本社所在地の都道府県名_____）

(4) 貴事業所の従業者数（アルバイト、パートタイマーを含む）をお答えください。

- ア アンケートが送られた貴事業所の従業者数をお答えください。次の中から該当するものを1つだけ選び、その番号を○印で囲んでください。
- | | | |
|------------|------------|----------------|
| 1 1～9人 | 2 10～49人 | 3 50～99人 |
| 4 100～299人 | 5 300～999人 | 6 1,000～2,999人 |
| 7 3,000人以上 | | |

イ 貴事業所を含めた会社全体の従業者数をお答えください。次の中から該当するものを1つだけ選び、その番号を○印で囲んでください。

- | | | |
|------------|------------|----------------|
| 1 1～9人 | 2 10～49人 | 3 50～99人 |
| 4 100～299人 | 5 300～999人 | 6 1,000～2,999人 |
| 7 3,000人以上 | | |

調査票

企業・事業所内における喫煙対策について

1 貴事業所では、施設内の禁煙又は分煙を実施していますか。1-1の質問にお答えのうえ、1-2と1-3の質問にお答えください。

1-1 施設内の禁煙又は分煙について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

区分	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
施設内の禁煙又は分煙	1	2	3	4	5

次の質問は1-1で「既に実施中=1」に○印を付けた企業・事業所のみお答えください。それ以外の事業所は、1-3にお進みください。

1-2 現在の状況について、当てはまる番号を1つ選んで○印を付けてください。なお、施設内に複数の喫煙場所がある場合は、一番分煙状況が悪い所の状態についてお答えください。

- 施設内では喫煙できない
- 喫煙場所を個室として分離しており、煙は室外へ換気扇などで排出している
- 喫煙場所を個室として分離しているが、煙は室外へ排出する機能はない
- 喫煙場所を指定し、吸煙器や換気扇を設置しており、衝立やエアカーテンで仕切っている
- 喫煙場所を指定し、吸煙器や換気扇を設置しているが、仕切りはない
- 喫煙場所は指定しているが、吸煙器や換気扇はなく、仕切りもない
- その他（ ）

1-3 令和2年4月から改正健康増進法が施行され、建物内禁煙若しくは一定の基準を満たす喫煙専用室以外での屋内禁煙などの受動喫煙防止対策が管理権原者等に義務化されましたが、現在の状況について、当てはまる番号を1つ選んで○印を付けてください。

- 健康増進法の改正は知っており、改正の内容も知っている。
- 健康増進法の改正は知っているが、改正の内容は知らない。
- 健康増進法の改正も改正内容も知らない。

企業・事業所におけるメンタルヘルス対策について

2 貴事業所では、メンタルヘルスケアについて、どのような取組を行っていますか。2-1と2-2の質問にお答えください。

2-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①メンタルヘルスケアの実務を行う担当者の選任	1	2	3	4	5
②メンタルヘルスケアに関する教育研修、情報提供	1	2	3	4	5
③メンタルヘルスケアに関する窓口の設置	1	2	3	4	5
④職場環境（注）の把握と改善	1	2	3	4	5
⑤その他（ ）	1	2	3	4	5

（注）「職場環境」とは作業環境・施設や設備等のハード面及び職場の人間関係・労務管理等のソフト面を含む、従業員を取り巻く環境のことをいいます。

2-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 費用がかかる
- 2 従業員の理解・協力が得られない
- 3 どのように取り組めばよいかわからない
- 4 特に問題はない
- 5 現段階では取り組む必要性がない
- 6 その他（ ）

ひとにやさしいまちづくりへの取組について

3 貴事業所では「ひとにやさしいまちづくり」を推進するため、どのような取組を行っていますか。3-1から3-3までの質問にお答えください。

（注）「ひとにやさしいまちづくり」とは、障がいの有無、年齢、性別などにかかわらず、全ての人が安全・円滑に利用できる生活環境、社会環境を整備していく取組のことです。

3-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①施設などの整備	1	2	3	4	5
②全ての人が利用しやすい製品の開発・研究	1	2	3	4	5
③全ての人への適切な対応（注）などソフト面の改善	1	2	3	4	5
④その他（ ）	1	2	3	4	5

（注）個々のお客様のニーズに沿った対応をすること（介添え、円滑なコミュニケーションなど）。

次の設問は、3-1の「①施設などの整備」で「既に実施中=1」、「今後実施予定=2」又は「現在検討中=3」に○印を付けた事業所のみお答えください。それ以外の事業所は、3-3の設問に進みください。

3-2 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①多機能トイレの設置	1	2	3	4	5
②スロープの設置	1	2	3	4	5
③自動ドアなどの設置	1	2	3	4	5
④車いす利用者用駐車場の設置	1	2	3	4	5
⑤わかりやすい施設案内表示（注）の整備	1	2	3	4	5
⑥その他（ ）	1	2	3	4	5

（注）ピクトグラムやシンボルマーク、大きく表示、音声案内など

3-3 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 改善に取り組んでいくための情報が不足している
- 2 取組を進めるための人材がない
- 3 費用がかかる
- 4 投下資本が回収できない
- 5 どのように取り組めばよいかわからない
- 6 特に課題はない
- 7 その他（ ）

従業員の子育て支援に関する取組について

4 貴事業所では、従業員の子育て支援のため、どのような取組を行っていますか。

次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況						
	3歳に達するまで	小学校就学前の一定年齢まで	小学校就学の始期に達する（又は6歳）まで	小学校3年生（又は9歳）まで	小学校卒業（又は12歳）まで	小学校卒業以降も利用可能	制度なし
①短時間勤務制度	1	2	3	4	5	6	7
②所定外労働の免除	1	2	3	4	5	6	7
③育児に利用できるフレックスタイム制度	1	2	3	4	5	6	7
④始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ（時差出勤）	1	2	3	4	5	6	7
⑤事業所内保育施設	1	2	3	4	5	6	7
⑥育児に要する経費の援助措置	1	2	3	4	5	6	7
⑦その他（ ）	1	2	3	4	5	6	7

地域で行う子育て支援サービスに関する取組について

5 貴事業所では、子育て支援サービスへの協力や協賛などを行っていますか。次の質問にお答えください。

（注）「子育て支援サービス」とは、行政や子育て支援団体（保育所、NPO法人、ボランティア団体、育児サークルなど）が、子どもや子育て世帯を対象に、子育ての負担を軽減したり、子ども食堂などの居場所づくりや親子で楽しめる行事を行うなどの支援をすることです。

次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①子育て支援サービス活動への従業員の派遣	1	2	3	4	5
②子育て支援サービスへの活動資金や自社商品の寄付	1	2	3	4	5
③子育て支援団体への事業所施設（会議室、体育館など）の開放	1	2	3	4	5
④子育て支援団体からの事業所見学の受入	1	2	3	4	5
⑤その他（ ）	1	2	3	4	5

育児・介護休業等に関する取組について

6 貴事業所では、育児休業制度や子の看護休暇制度、介護休業・休暇制度、不妊治療に係る休暇制度の規定がありますか。6-1から6-6までの質問にお答えください。

6-1 育児休業制度について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けたうえで、枝間にお答えください。

区分	取組状況	
	規定あり	規定なし
育児休業制度	1	2



6-1-1 規定の内容はどのようなものですか。右欄の当てはまる番号に○印を付けてください。

規定の内容	具体的内容
①取得可能上限年齢	1. 1歳未満 2. 原則1歳未満であるが、一定の場合は、1歳6か月未満又は2歳未満(注) 3. 無条件に1歳6か月未満 4. 1歳6か月以上～3歳未満 5. 3歳以上も対象 6. その他()
②取得可能回数 ※同じ子について	1. 1回まで 2. 2回以上 3. 制限なし 4. その他()
③休業中の賃金の取扱い	1. 給与のみ支給 2. 賞与のみ支給 3. 給与・賞与とも支給する 4. 給与・賞与とも支給しない 5. その他()
④復職後の職場・職種の取扱い	1. 原則として原職復帰 2. 本人の希望を考慮し会社が決定 3. 会社の人事管理上の都合により決定 4. その他()

(注)「一定の場合」…両親ともに育児休業をする場合(1歳2か月まで)や、保育所に入所できない等の一定の事情がある場合(1歳6か月未満又は2歳未満)をいう。

9

6-1-2 貴事業所における平成31年4月1日から令和2年3月31日までの、出産者の人数をお答えください。
また、その出産者のうち、令和2年4月30日までの間に育児休業を取得した人数をお答えください。(休業の申出者を含む。)(該当者がいない場合は、「0」を記入)

区分	男性	女性
出産者数(注)	()人	()人
育児休業の取得者数	()人	()人

(注) 男性の場合は、配偶者が出産した従業員の数

6-1-3 6-1-2の育児休業の取得者について、育児休業取得期間別の人数をお答えください。

取得者の性別	育児休業取得期間											
	5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～8か月未満	8か月～10か月未満	10か月～12か月未満	12か月～18か月未満	18か月～24か月未満	24か月以上	
男性職員	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人
女性職員	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人

6-2 子の看護休暇制度について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けたうえで、枝間にお答えください。

区分	取組状況	
	規定あり	規定なし
子の看護休暇制度	1	2

6-2-1 規定の内容はどのようなものですか。右欄の当てはまる番号に○印を付けてください。

規定の内容	具体的内容
①取得可能対象年齢	1. 小学校就学の始期に達するまで 2. 小学校入学から小学校3年生(又は9歳)まで 3. 小学校4年生から小学校卒業(又は12歳)まで 4. 小学校卒業以降も対象 5. その他()
②取得可能日数 ※子ども1人につき	1. 5日まで 2. 6日以上 3. 制限なし 4. その他()

10

規定の内容	具体的内容
③休業中の賃金の取扱い	1. 給与を支給する 2. 給与を支給しない 3. その他()

6-2-2 貴事業所において、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に子の看護休暇の利用はありましたか。右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

区分	利用者がいない			対象者(看護休暇の対象となる子どもをもつ)がいない
	利用者がある	利用者がない	利用者がない	
看護休暇取得者	男性	1	2	3
	女性	1	2	3

次の質問は、6-2-2で「利用者がいる=1」に○印をつけた企業・事業所のみお答えください。

6-2-3 貴事業所における平成31年4月1日から令和2年3月31日までの、子の看護休暇利用者の人数をお答えください。

区分	利用者数
男性	()人
女性	()人

6-3 介護休業制度について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けたうえで、枝間にお答えください。

区分	取組状況	
	規定あり	規定なし
介護休業制度	1	2

6-3-1 規定の内容はどのようなものですか。右欄の当てはまる番号に○印を付けてください。

規定の内容	具体的内容
①取得可能期間 ※要介護状態(注)の対象家族1人につき	1. 通算して93日まで 2. 94日以上～6か月未満 3. 6か月以上～1年未満 4. 1年以上 5. その他()

11

規定の内容	具体的内容
②取得可能回数 ※要介護状態(注)の対象家族1人につき	1. 3回まで 2. 4回以上 3. 制限なし 4. その他()
③休業中の賃金の取扱い	1. 給与のみ支給 2. 賞与のみ支給 3. 給与・賞与とも支給する 4. 給与・賞与とも支給しない 5. その他()
④復職後の職場・職種の取扱い	1. 原則として原職復帰 2. 本人の希望を考慮し会社が決定 3. 会社の人事管理上の都合により決定 4. その他()

(注)「要介護状態」とは、負傷、疾病又は身体上若しくは精神上の障害により、2週間以上の期間にわたり常時介護を必要とする状態をいいます。

6-3-2 介護休業者の人数について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けたうえで、枝間にお答えください。

介護休業制度の対象となる従業員(注)	いる	いない	わからない
	男性	1	2
女性	1	2	3

(注) 介護休業制度の対象となる従業員とは、要介護状態にある対象家族を介護する男女労働者です。(「要介護状態」とは、負傷、疾病又は身体上若しくは精神上の障害により、2週間以上の期間にわたり常時介護を必要とする状態をいいます。)

次の質問は、6-3-2で「いる=1」に○印をつけた企業・事業所のみお答えください。

6-3-3 貴事業所において平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に、介護休業を取得した従業員の人数をお答えください。(該当者がいない場合は、「0」を記入)

区分	取得日数			
	93日まで	94日以上～6か月未満	6か月～1年未満	1年以上
男性	()人	()人	()人	()人
女性	()人	()人	()人	()人

(注) 同一従業員が期間内に2回利用した場合は2人として計上してください。

12

6-4 介護休暇制度について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けたうえで、枝間にお答えください。

区分	取組状況	
	規定あり	規定なし
介護休暇制度	1	2

6-4-1 規定の内容はどのようなものですか。右欄の当てはまる番号に○印を付けてください。

規定の内容	具体的内容
①取得可能日数 ※要介護状態（注）の対象家族1人につき	1. 5日まで 2. 6日以上 3. 制限なし 4. その他（ ）
②休暇中の賃金の取扱い	1. 給与を支給する 2. 給与を支給しない 3. その他（ ）

（注）「要介護状態」とは、負傷、疾病又は身体上若しくは精神上の障害により、2週間以上の期間にわたり常時介護を必要とする状態をいいます。

6-4-2 貴事業所において、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に介護休暇の利用はありましたか。右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

区分		利用者が			対象者 （介護休暇の対象となる従業員） がいない
		いる	いない	わからない	
介護休暇取得者	男性	1	2	3	
	女性	1	2	3	

6-5 不妊治療について、貴事業所で取り組んでいるものがあれば、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①知識（注）の普及啓発	1	2	3	4	5
②不妊治療と仕事の両立に係る相談体制の整備	1	2	3	4	5
③不妊治療時の休暇制度	1	2	3	4	5
④その他（ ）	1	2	3	4	5

（注）「知識」とは、早期に治療を開始することが有効である、長期的な受診が必要な場合があることなど、不妊治療に関する知識です。

6-5-1と6-5-2の枝間は、6-5で「③不妊治療時の休暇制度=1」に○印を付けた企業・事業所のみお答えください。

6-5-1 規定の内容はどのようなものですか。右欄の当てはまる番号に○印を付けてください。

規定の内容	具体的内容
①取得可能対象年齢 女性について	1. 制限あり （具体的内容） 2. 制限なし
②取得可能対象年齢 男性について	1. 制限あり （具体的内容） 2. 制限なし 3. 男性は取得できない
③取得可能日数	1. 5日まで 2. 6日以上 3. 制限なし 4. その他（ ）
④休暇中の賃金の取扱い	1. 給与を支給する 2. 給与を支給しない 3. その他（ ）

6-5-2 不妊治療に係る休暇制度の利用について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けたうえで、枝間にお答えください。

不妊治療に係る 休暇の対象となる従業員	いる	いない	わからない
男性	1	2	3
女性	1	2	3

次の質問は、6-5-2で「いる=1」に○印をつけた企業・事業所のみお答えください。

6-5-3 貴事業所において、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に不妊治療に係る休暇制度の利用はありましたか。右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

区分	利用者が	
	いる	いない
不妊治療に係る 休暇取得者	男性	2
	女性	2

福利厚生や休暇制度・賃金の取扱いについて

7 貴事業所では、福利厚生や休暇制度について、どのような取組を行っていますか。7-1と7-2の質問にお答えください。

7-1 貴事業所における福利厚生事業の実施状況について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①寮・社宅、賃貸物件入居補助	1	2	3	4	5
②持家援助	1	2	3	4	5
③介護支援	1	2	3	4	5
④育児関連支援	1	2	3	4	5
⑤財産形成	1	2	3	4	5
⑥通勤費用補助	1	2	3	4	5
⑦自己啓発への支援	1	2	3	4	5
⑧その他（ ）	1	2	3	4	5

7-2 貴事業所における休暇制度の実施状況及び賃金の取扱いについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況					
	既に実施中（有給）	既に実施中（無給）	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①人間ドック休暇	1	2	3	4	5	6
②リフレッシュ休暇	1	2	3	4	5	6
③ボランティア休暇	1	2	3	4	5	6
④教育訓練（自己啓発）休暇	1	2	3	4	5	6
⑤慶弔（冠婚葬祭）休暇	1	2	3	4	5	6
⑥記念日（アニバーサリー）休暇	1	2	3	4	5	6
⑦妻が出産した場合の夫（男性）の休暇	1	2	3	4	5	6
⑧ドナー休暇	1	2	3	4	5	6
⑨その他（ ）	1	2	3	4	5	6

※子の看護休暇、介護休暇、不妊治療に関する休暇制度は設問6で回答いただいております。

若年者のキャリア形成の支援について

8 貴事業所では、中・高・大学生など若年者のキャリア形成（勤労観、職業観を育てていくこと）について、どのような支援をしていますか。8-1と8-2の質問にお答えください。

8-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①学生・生徒の職場体験の受入	1	2	3	4	5
②学生・生徒の職場・工場見学の受入	1	2	3	4	5
③従業員などを講師として学校に派遣	1	2	3	4	5
④各種イベントに参加し、若年者に自社の事業内容を紹介	1	2	3	4	5
⑤その他（ ）	1	2	3	4	5

8-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 担当者の負担が大きい
- 2 事故やケガの可能性がある
- 3 特に課題はない
- 4 現段階では取り組む必要性がない
- 5 その他 ()

留学生の雇用について

9 貴事業所では、留学生を雇用していますか。また、今後、雇用する計画はありますか。9-1の質問にお答えのうえ、その回答結果により9-2の質問にお答えください。

(注) 本設問でいう「留学生の雇用」とは、岩手県内の高等教育機関(大学、短期大学、高等専門学校)に留学している外国人を、卒業後に雇用することを言います。

9-1 留学生の雇用について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組状況	現在	今後	現在	雇用する	わからない
区分	雇用している	雇用を予定	検討中	予定なし	
留学生の雇用	1	2	3	4	5

雇用する予定なし=4
を選択した場合のみ

9-2 貴事業所において、留学生を雇用するうえで、また、今後、雇用するとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 (就職後の)事業所内でのコミュニケーション
- 2 生活文化、習慣の相違
- 3 (留学生の)企業文化、慣習の理解
- 4 留学生の雇用を検討するうえでの(留学生に関する)情報の不足
- 5 留学生の雇用を検討するうえでの(留学生に関する)社内理解の不足
- 6 査証申請など滞在手続き
- 7 (留学生に限らず)従業者を雇用する予定がない
- 8 その他 ()

グローバル人材の確保、育成について

10 貴事業所では、最近のインバウンドの増加や市場のグローバル化などを踏まえ、グローバル人材の確保、育成について、どのようにお考えですか。10-1と10-2の質問にお答えください。

10-1 近年、訪日外国人へのサービスや市場のグローバル化などに対応できるグローバル人材の必要性がうたわれていますが、貴事業所にとってこのような人材は必要だと考えますか。右欄の当てはまる数字に○印を付けてください。

取組状況	必要	将来的に必要	必要だと思わない	わからない
グローバル人材の必要性	1	2	3	4

10-2-1と10-2-2の枝間は、10-1で「必要=1」又は「将来的に必要=2」に○印を付けた事業所のみお答えください。

10-2-1 貴事業所では、グローバル人材をどのように確保、育成したいとお考えですか。次の中から当てはまるものを全て選んで、番号に○印を付けてください。

- 1 日本人従業員の育成(グローバル化)
- 2 外国人留学生等の採用
- 3 海外赴任経験者等の中途採用
- 4 海外展開先での現地採用
- 5 特に考えていない
- 6 その他 ()

10-2-2 貴事業所において、グローバル人材を確保、育成するうえで、また、今後、確保、育成するとした場合の課題は何ですか。次の中から当てはまるものを全て選んで、番号に○印を付けてください。

- 1 従業員の外国語習得や海外研修の機会
- 2 外国人留学生等を採用するためのマッチング機会
- 3 外国人留学生等を採用するための人的態勢
- 4 グローバル人材を採用した後のグローバル人材の活用事例・活用情報・ノウハウ
- 5 その他 ()

従業者が行う文化芸術活動への支援について

11 貴事業所では、従業者が行う文化芸術活動(地域の伝統芸能活動への参加も含む)への支援について、どのような取組を行っていますか。11-1と11-2の質問にお答えください。

11-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既 に 実 施 中	今 後 実 施 予 定	現 在 検 討 中	実 施 予 定 な し	わ か ら な い
①勤務時間の短縮・休暇などの就労的配慮	1	2	3	4	5
②活動場所・施設の提供	1	2	3	4	5
③活動費用又は物資の提供	1	2	3	4	5
④企業内クラブの設置	1	2	3	4	5
⑤発表会の開催やイベントの主催・後援	1	2	3	4	5
⑥その他 ()	1	2	3	4	5

11-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 費用がかかる
- 2 人事管理上問題がある
- 3 従業者が行う文化芸術活動の実態を把握できない
- 4 どのように取り組めばよいのかわからない
- 5 そのような要望がない
- 6 特に課題はない
- 7 その他 ()

従業者が行うスポーツ活動について

12 貴事業所では、従業者が行うスポーツ活動(地域のスポーツ活動を含む)について、どのような取組を行っていますか。12-1と12-2の質問にお答えください。

12-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既 に 実 施 中	今 後 実 施 予 定	現 在 検 討 中	実 施 予 定 な し	わ か ら な い
①大会の開催やイベントの主催・後援	1	2	3	4	5
②勤務時間の短縮・休暇などの就労的配慮	1	2	3	4	5
③活動場所・施設、活動費用又は物資の提供	1	2	3	4	5
④企業内クラブの設置	1	2	3	4	5
⑤スポーツ選手の雇用	1	2	3	4	5
⑥その他 ()	1	2	3	4	5

12-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 費用がかかる
- 2 人事管理上問題がある
- 3 従業者が行うスポーツ活動の実態を把握できない
- 4 どのように取り組めばよいのかわからない
- 5 そのような要望がない
- 6 特に課題はない
- 7 その他 ()

地域ぐるみでの防災対応力の向上について

13 貴事業所では、地域の安全を地域で守ることができるよう、火災や災害に備えてどのような取組を行っていますか。13-1と13-2の質問にお答えください。

13-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①火災・災害対応マニュアルの整備	1	2	3	4	5
②緊急連絡系統図などの整備	1	2	3	4	5
③社内独自での定期的な防災訓練の実施	1	2	3	4	5
④地域で行われる防災訓練などへの参加	1	2	3	4	5
⑤地元消防団や自主防災組織（注1）との連携・協力	1	2	3	4	5
⑥防災に関する従業員研修の実施	1	2	3	4	5
⑦防災マップ（地震防災マップ、浸水想定ハザードマップ、津波防災マップなど）による被害想定の確認	1	2	3	4	5
⑧所有する建物の地震時における安全対策（耐震診断・改修）の実施	1	2	3	4	5
⑨従業員を対象とした食料等の備蓄	1	2	3	4	5
⑩災害時の帰宅困難従業員を想定した対策の実施	1	2	3	4	5
⑪事業継続計画（BCP）（注2）の策定	1	2	3	4	5
⑫燃料の備蓄や非常用電源の整備	1	2	3	4	5
⑬その他（ ）	1	2	3	4	5

（注1）災害が発生したときに被害を最小限に防止又は軽減するため、地域住民が必要な防災資機材等を利用して初期消火、避難誘導、救護等の活動を行うために組織しているもの。
（注2）企業が自然災害、大火災、テロ攻撃、新型インフルエンザなどの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の被害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。Business Continuity Plan (BCP)

13-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 マニュアルの整備や訓練の実施などに費用がかかる
- 2 従業員の協力が得られない
- 3 防災訓練や従業員への教育を行う時間的余裕がない
- 4 どのように取り組めばよいかわからない
- 5 特に課題はない
- 6 その他（ ）

犯罪被害防止や犯罪防止に関する取組について

14 貴事業所では、犯罪被害防止や地域の犯罪防止のために、どのような取組を行っていますか。14-1と14-2の質問にお答えください。

14-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①警備会社・事業者や個人が設置する防犯カメラなどの防犯システムを活用	1	2	3	4	5
②防犯管理者などの緊急時における連絡体制を整備	1	2	3	4	5
③夜間や休業時間帯は、現金・貴重品を銀行や夜間金庫などに預ける、又は自宅に持ち帰ることを徹底	1	2	3	4	5
④従業員に対し車両や更衣ロッカーなどの鍵かけを徹底	1	2	3	4	5
⑤従業員に対する犯罪被害に遭わないための研修などを実施	1	2	3	4	5
⑥地域が行っている防犯活動などへの参加	1	2	3	4	5
⑦「女性・子ども110番の家（車）」（注）の設置	1	2	3	4	5
⑧その他（ ）	1	2	3	4	5

（注）警察では、女性・子どもが被害に遭い又は遭うおそれがある場合の一時的な保護と警察への通報を行うための拠点として、「女性・子ども110番の家（車）」の設置を進めています。

14-2 貴事業所において、取組を進めるうえでの、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 経済的余裕がない
- 2 時間的余裕がない
- 3 従業員の協力が得られない
- 4 どのように取り組めばよいかわからない
- 5 特に課題はない
- 6 その他（ ）

交通安全対策の推進に関する取組について

15 貴事業所では、交通安全対策の推進のために、どのような取組を行っていますか。15-1と15-2の質問にお答えください。

15-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①無事故無違反運動	1	2	3	4	5
②安全運動期間中の事故防止運動	1	2	3	4	5
③ライトの早め点灯運動	1	2	3	4	5
④無事故運転者表彰制度	1	2	3	4	5
⑤安全運転講習会の実施	1	2	3	4	5
⑥従業員に対する日常的な交通安全指導（注）の実施	1	2	3	4	5
⑦その他（ ）	1	2	3	4	5

（注）例えば、ライトの早め点灯やスピードダウンの徹底、飲酒運転の根絶などの指導、身近な交通事故事例を取り上げた職場教育の実施などをいう。なお、県では、関係機関・団体による「正しい交通ルールを守る県民運動」を推進しており、毎月1日を「岩手県交通安全の日」、8日を「岩手県自転車安全指導の日」、17日を「岩手県シルバー交通安全指導の日」と定めています。

15-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 経済的余裕がない
- 2 時間的余裕がない
- 3 従業員の理解・協力が得られない
- 4 交通安全対策に関する情報が少ない
- 5 どのように取り組めばよいかわからない
- 6 特に課題はない
- 7 その他（ ）

正社員の雇用について

16 貴事業所では、正社員の採用を増やしたり、非正社員から正社員への転換を行うなどして、正社員の雇用割合を増やしていますか。16-1の質問にお答えのうえ、その回答結果により16-2又は16-3の質問にお答えください。

16-1 正社員の採用について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

区分	取組状況			
	増やしている	減らしている	増減なし	わからない
正社員の採用	1	2	3	4

増やしている=1
を選択した場合のみ

減らしている=2
を選択した場合のみ

16-2 正社員の雇用割合を増やしている理由は何ですか。主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 人材の育成を長期的に行うため
- 2 社員の労働条件を改善するため
- 3 正社員の募集でなければ応募が少なく、採用できないため
- 4 団塊世代の大量退職への対応
- 5 パートタイム労働法への対応
- 6 社員・労働組合の要望
- 7 会社の業績が好調なため
- 8 その他（ ）

16-3 正社員の雇用を減らしている理由は何ですか。主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 業務の内容が特別なスキルを必要としないため
- 2 人件費を圧縮するため
- 3 雇用調整をしやすくするため
- 4 正社員を募集しても応募が少なく、採用できないため
- 5 団塊世代が大量に退職し、非正社員として継続雇用したため、又は、補充していないため
- 6 会社の業績が上がらないため
- 7 その他（ ）

障がい者の雇用促進への取組について

17 貴事業所では、障がい者を雇用していますか。また、今後、雇用する予定はありますか。
17-1の質問にお答えのうえ、その回答結果により17-2又は17-3の質問にお答えください。

17-1 障がい者の雇用について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組状況	現在雇用している	今後雇用を予定	現在検討中	雇用する予定なし	わからない
障がい者の雇用	1	2	3	4	5

現在、雇用している=1
を選択した場合のみ

雇用する予定なし=4
を選択した場合のみ

17-2 障がい者を雇用するうえでの課題は何ですか。主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

17-3 障がい者の雇用を予定しない理由は何ですか。主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 障がい者に適した職域・仕事の開発
- 事業主や従業員の理解
- 本人の勤労意欲・態度
- 作業の安全確保
- 健康管理
- 障がい者雇用やそれに伴う設備改善などへの助成制度の充実
- その他 ()

- 障がい者に向いている仕事がない
- 作業の安全確保上問題がある
- 設備改善など、雇用に伴う費用負担
- 人事管理上の問題
- その他 ()

障がい者就労支援事業所に対する物品・サービスの発注について

18 貴事業所では、障がい者就労支援事業所に物品・サービスの発注を行っていますか。18-1の質問にお答えのうえ、その回答結果により18-2又は18-3の質問にお答えください。

(注) 障がい者就労支援事業所：障がい者が福祉サービスを受けながら、物品の製造販売や受託作業等に従事している就労継続支援事業所など

18-1 障がい者就労支援事業所に対する物品・サービスの発注について、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組状況	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
障がい者就労支援事業所に対する物品・サービスの発注	1	2	3	4	5

既に実施中=1
を選択した場合のみ

実施予定なし=4
を選択した場合のみ

18-2 障がい者就労支援事業所に物品・サービスを発注した理由は何ですか。主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

18-3 障がい者就労支援事業所に物品・サービスを発注しない理由は何ですか。主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 価格が安い
- 品質又は作業の質を評価している
- 社会的責任(CSR)を果たすため
- 行政機関などの優遇措置がある
- その他 ()

- 価格が高い
- 品質又は作業の質に不安がある
- 必要としている物品・サービスがない
- 身近に障がい者就労支援事業所がない
- 障がい者就労支援事業所がどこか知らない
- その他 ()

経営課題への取組について

19 貴事業所では、取り組まなければならない経営上の課題について、どのような取組を行っていますか。19-1と19-2の質問にお答えください。

19-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①既存の営業力・販売力の維持強化	1	2	3	4	5
②国内の新規顧客・販路の開拓	1	2	3	4	5
③海外の新規顧客・販路の開拓	1	2	3	4	5
④既存の商品・サービスの高付加価値化(ブランド化)	1	2	3	4	5
⑤新商品・新サービスの開発	1	2	3	4	5
⑥技術力の維持・強化	1	2	3	4	5
⑦新規技術開発、他企業・大学・公設試験研究機関との共同研究	1	2	3	4	5
⑧設備・店舗等の増強・更新・廃止	1	2	3	4	5
⑨人材の確保・育成	1	2	3	4	5
⑩後継者の育成・決定、事業承継	1	2	3	4	5
⑪他社との連携、他業種との異業種交流	1	2	3	4	5
⑫コストの削減	1	2	3	4	5
⑬円滑な資金調達	1	2	3	4	5
⑭その他 ()	1	2	3	4	5

19-2 貴事業所において、取組を進めるうえでの、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 経済的・時間的余裕がない
- 従業員の理解・協力が得られない
- どのように取り組めばよいかわからない
- 商工指導団体や行政等からの支援内容がわからない
- 特に問題はない
- 現段階で取り組む必要性がない
- その他 ()

地域における観光の誘客への取組について

20 貴事業所では、地域で実施されている誘客イベントへの協力や観光客の受入、観光人材の育成に取り組んでいますか。20-1と20-2の質問にお答えください。

20-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①地域での誘客のためのイベントやサービスの企画・実施(注1)	1	2	3	4	5
②地域で行われる誘客のためのイベントやサービスへの経済的支援(注2)	1	2	3	4	5
③地域で行われる誘客のためのイベントやサービスへの参加	1	2	3	4	5
④産業観光(注3)の実施	1	2	3	4	5
⑤地元に対する理解を深めるための取組(注4)	1	2	3	4	5
⑥その他 ()	1	2	3	4	5

(注1) 自ら企画・実施するイベントやサービスのほか、事業を主催する実行委員会などへ参加して実施する場合も含む。

(注2) 事業を主催する団体への寄付金や協賛金の拠出、または物資の提供。

(注3) 工場見学や学生・生徒の体験学習の受入などの実施。

(注4) 社内で行われる研修や地域で開催されるセミナー・講習会を通じて、地元の特色、文化や伝統について理解を深めようとする取組。

20-2 貴事業所において、取組を進めるうえでの、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 経済的余裕がない
- 時間的余裕がない
- 従業員の協力が得られない
- どのように取り組めばよいかわからない
- その他 ()

廃棄物の減量化、適正処理に関する取組について

21 貴事業所では、一般廃棄物（ごみ）・産業廃棄物の減量化や適正処理のため、どのような取組を行っていますか。21-1と21-2の質問にお答えください。

21-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①廃棄物の発生抑制やリサイクルに努め、廃棄物の発生量を抑制	1	2	3	4	5
②再生品や再生紙を利用（グリーン購入）	1	2	3	4	5
③リサイクル製品の製造やリサイクルしやすい材料を使用	1	2	3	4	5
④電子マニフェスト（産業廃棄物管理票）制度を活用	1	2	3	4	5
⑤産業廃棄物処理業者の格付け制度に基づく優良な処理業者（注）を選定	1	2	3	4	5
⑥その他（ ）	1	2	3	4	5

（注）「循環型地域社会の形成に関する条例」に基づいて、基準適合業者を認定しています。

21-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 費用がかかる
- 2 環境問題に関する情報が不足している
- 3 投下資本が回収できない
- 4 従業者の理解・協力が得られない
- 5 どのように取り組めばよいかかわからない
- 6 特に課題はない
- 7 その他（ ）

省エネや大気・水質などの汚染防止に関する取組について

22 貴事業所では、省エネや大気・水質などの汚染防止など環境保全のため、どのような取組を行っていますか。22-1と22-2の質問にお答えください。

22-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①不必要な照明器具の消灯、省エネ型機器の導入などによる省エネルギー	1	2	3	4	5
②廃水処理施設、防音・防振設備の設置などによる公害防止	1	2	3	4	5
③化学物質などによる環境汚染の防止	1	2	3	4	5
④太陽光、風力、太陽熱、未利用エネルギーなど（廃熱、地中熱、雪氷冷熱など）やコージェネレーション（熱電併給）などの新エネルギーの利用	1	2	3	4	5
⑤木質バイオマスなどのバイオマスエネルギーの利用	1	2	3	4	5
⑥次世代自動車（注）の導入	1	2	3	4	5
⑦エコドライブの実施	1	2	3	4	5
⑧排水の再利用などによる節水	1	2	3	4	5
⑨自社製品・サービスの環境への影響、環境負荷の少ない製品使用方法や廃棄方法などの情報提供	1	2	3	4	5
⑩所有する業務用冷凍空調機器の定期点検などによる冷媒フロン類の漏洩防止	1	2	3	4	5
⑪その他（ ）	1	2	3	4	5

（注）「次世代自動車」とは、窒素酸化物（NOx）や粒子状物質（PM）等の大気汚染物質の排出が少ない、または全く排出しない、燃料性能が優れているなどの環境にやさしい自動車（ハイブリット自動車、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車、グリーンディーゼル車、CNG（圧縮天然ガス）自動車等）のこと。

22-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 費用がかかる
- 2 環境問題に関する情報が不足している
- 3 投下資本が回収できない
- 4 従業者の理解・協力が得られない
- 5 どのように取り組めばよいかかわからない
- 6 特に課題はない
- 7 その他（ ）

企業・事業所内における環境保全への取組について

23 貴事業所では、地球環境問題への対応や地域の環境保全に向け、内部でどのような取組を行っていますか。23-1と23-2の質問にお答えください。

23-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①従業者に対する環境教育の実施	1	2	3	4	5
②環境ガイドライン（独自の社内基準）の策定、地域との公害防止協定の締結	1	2	3	4	5
③ISO14001など環境マネジメントシステムの導入	1	2	3	4	5
④環境報告書の策定	1	2	3	4	5
⑤環境報告書の公表・地域住民への説明会の開催など環境への取組についての情報提供	1	2	3	4	5
⑥地域の環境保全活動への参加、地域との連携	1	2	3	4	5
⑦クールビズの実施	1	2	3	4	5
⑧ウォームビズの実施	1	2	3	4	5
⑨公共交通の利用促進や自動車利用の抑制	1	2	3	4	5
⑩その他（ ）	1	2	3	4	5

23-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 費用がかかる
- 2 環境問題に関する情報が不足している
- 3 投下資本が回収できない
- 4 従業者の理解・協力が得られない
- 5 どのように取り組めばよいかかわからない
- 6 特に課題はない
- 7 その他（ ）

職場における女性の登用などについて

24 貴事業所では、男女共同参画の促進に向け、職場における女性の登用などについて、どのような取組を行っていますか。24-1と24-2の質問にお答えください。

24-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①女性の登用に関する担当部署や担当者への設置	1	2	3	4	5
②女性の登用に関する計画などの作成	1	2	3	4	5
③意欲や能力のある女性の積極的な採用・登用	1	2	3	4	5
④性別による差別的評価をなくす人事課基準の明確化	1	2	3	4	5
⑤仕事と家庭の両立のための制度の整備	1	2	3	4	5
⑥幹部職員に対する女性登用の重要性の啓発	1	2	3	4	5
⑦管理職への女性の積極的な登用	1	2	3	4	5
⑧セクシュアル・ハラスメントへの対応	1	2	3	4	5
⑨女性の結婚、妊娠、出産、育児による退職後の正社員への再雇用制度の導入	1	2	3	4	5
⑩その他（ ）	1	2	3	4	5

24-2 貴事業所において、取組を進めるうえで、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 費用がかかる
- 2 従業者の理解・協力が得られない
- 3 人事管理上問題がある
- 4 どのように取り組めばよいかかわからない
- 5 特に課題はない
- 6 現段階では取り組む必要性がない
- 7 その他（ ）

企業・事業所が自ら行う社会貢献活動について

25 貴事業所では、どのような社会貢献活動を行っていますか。25-1と25-2の質問にお答えください。

25-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①助成金や寄付金の支出などの経済的支援（「既に実施中＝1」を選択した場合、次の1から11のうち当てはまるものすべてに○を付けてください）	1	2	3	4	5
1. 学術・文化・芸術活動					
2. スポーツ活動					
3. 福祉・保健・医療活動					
4. 国際交流・国際協力活動					
5. 災害支援活動					
6. 環境保全活動					
7. 地域づくり活動					
8. 市民が文化・芸術の鑑賞をする場合					
9. 社会教育活動（地域住民向けの講座など各種学習活動）					
10. 子どもの健全育成活動					
11. その他（ ）					
②人の派遣などの人的支援（「既に実施中＝1」を選択した場合、次の1から11のうち当てはまるものすべてに○を付けてください）	1	2	3	4	5
1. 学術・文化・芸術活動					
2. スポーツ活動					
3. 福祉・保健・医療活動					
4. 国際交流・国際協力活動					
5. 災害支援活動					
6. 環境保全活動					
7. 地域づくり活動					
8. 市民が文化・芸術の鑑賞をする場合					
9. 社会教育活動（地域住民向けの講座など各種学習活動）					
10. 子どもの健全育成活動					
11. その他（ ）					
③NPO・ボランティア団体、地縁組織への活動場所の提供	1	2	3	4	5
④地域の祭りやイベントなど地域行事への参加	1	2	3	4	5
⑤企業・事業所周辺の美化活動	1	2	3	4	5
⑥企業・事業所施設内外の緑化	1	2	3	4	5
⑦その他（ ）	1	2	3	4	5

25-2 貴事業所において、取組を進めるうえでの、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 費用がかかる
- 2 従業員の協力が得られない
- 3 労務管理上問題がある
- 4 企業の社会貢献や地域で実施される様々な活動に関する情報が不足
- 5 どのように取り組めばよいのかわからない
- 6 特に課題はない
- 7 現段階では取り組む必要性がない
- 8 その他（ ）

従業員が行うNPO・ボランティア活動への支援について

26 貴事業所では、従業員が行うNPO・ボランティア活動などへの支援について、どのような取組を行っていますか。26-1と26-2の質問にお答えください。

26-1 次の取組の内容それぞれについて、右欄の当てはまる欄の数字に○印を付けてください。

取組の内容	取組状況				
	既に実施中	今後実施予定	現在検討中	実施予定なし	わからない
①ボランティア休暇・休業制度の整備	1	2	3	4	5
②社内表彰	1	2	3	4	5
③NPO・ボランティアに関する情報などの提供	1	2	3	4	5
④NPO・ボランティア体験機会や場所の提供	1	2	3	4	5
⑤その他（ ）	1	2	3	4	5

26-2 貴事業所において、取組を進めるうえでの、また、今後、取り組むとした場合の課題は何ですか。次の中から主なものを2つ以内を選んで、当てはまる番号に○印を付けてください。

- 1 費用がかかる
- 2 従業員の協力が得られない
- 3 人事管理上問題がある
- 4 従業員が行うNPO・ボランティア活動などの実態を把握できない
- 5 どのように取り組めばよいのかわからない
- 6 特に課題はない
- 7 現段階では取り組む必要性がない
- 8 その他（ ）

御協力ありがとうございました。

お手数でも10月5日（月）までに、郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。

この調査結果は、岩手県調査統計課ホームページ「いわての統計情報～イーハトーブ・データ館～」
<http://www3.pref.iwate.jp/webdb/view/outside/s14Tokei/top.html>に掲載予定です。